

「中・南九州の地域循環共生圏に関する連携協定」の取り組みについて

当行は、環境省九州地方環境事務所、株式会社大分銀行（頭取 後藤 富一郎）、株式会社宮崎銀行（頭取 杉田 浩二）、株式会社鹿児島銀行（頭取 松山 澄寛）と「中・南九州の地域循環共生圏に関する連携協定」を今年1月に締結し、その協定の一環として脱炭素の取り組みを下記のとおり実施しますので、お知らせいたします。

今後も、地域の持続可能な発展に向け、積極的に貢献してまいります。

記

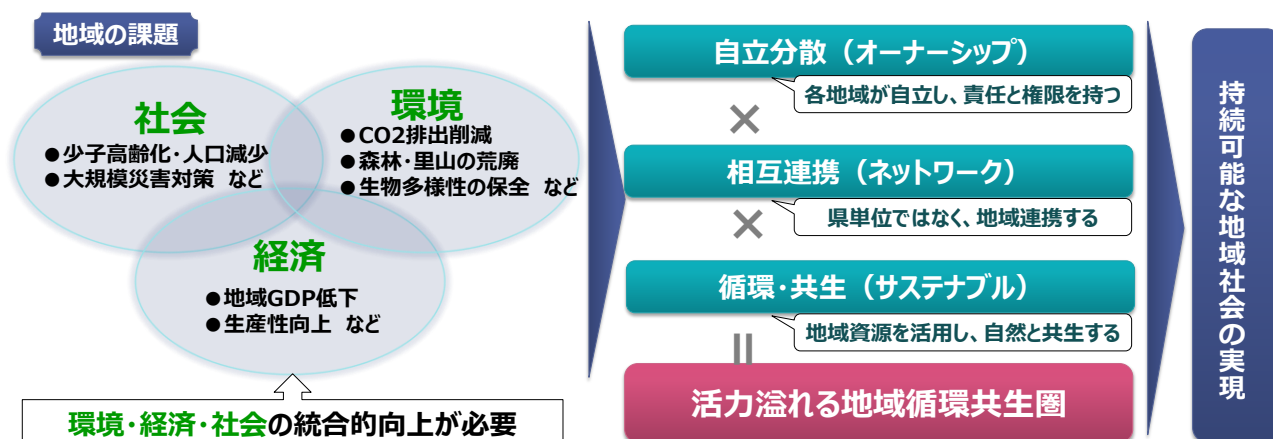
1. 脱炭素の取り組み

連携協定における取り組み内容




二酸化炭素（CO₂）削減の取り組みとして、お客さまに粗品配付時などに使用するビニールバッグを廃止いたしました。ビニールバッグの廃止は海洋汚染の原因となるマイクロプラスチックの発生源の削減につながり、国連のSDGs（持続可能な開発目標）にも貢献するものです。今後も脱炭素に向けた取り組みを推進してまいります。

地域循環共生圏とは

各地域が美しい自然景観等の地域資源を最大限活用しながら自立・分散型の社会を形成しつつ、地域の特性に応じて資源を補完し支え合うことにより、地域の活力が最大限に発揮されることを目指す考え方



2. 関連するSDGs

目標	ターゲット	内容
	12.4	<ul style="list-style-type: none"> 化学物質や廃棄物の放出の削減に貢献し、人の健康や地域・地球環境への悪影響を最小化する。
	13.3	<ul style="list-style-type: none"> CO₂の排出抑制や石油資源の削減に貢献する。
	14.1	<ul style="list-style-type: none"> マイクロプラスチックの原因を削減し、海洋汚染の防止および海洋生態系への悪影響軽減に貢献する。

《本件に関するお問い合わせ》

肥後銀行 経営企画部

担当：大野

電話 096-326-8603